

4. 関連経済指標の概況

(1) 業況判断

日本銀行「企業短期経済観測調査」(平成22年9月)

建設業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

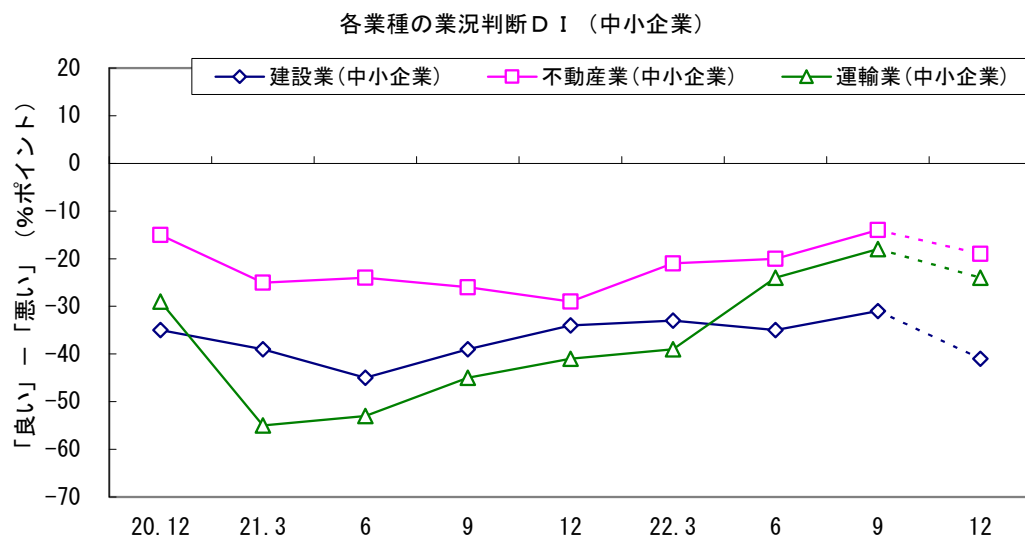
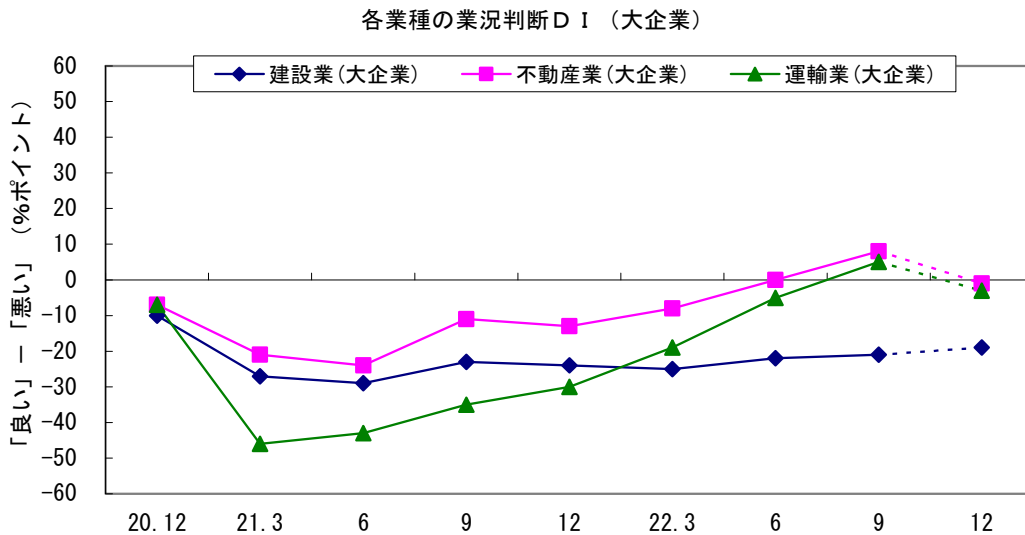
- 前回6月調査の「最近」は-22、今回調査の「最近」は-21、「先行き」は-19となった。
- 前回6月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、1ポイント改善しており、「先行き」は3ポイント改善となる見込み。

不動産業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

- 前回6月調査の「最近」は0、今回調査の「最近」は8、「先行き」は-1となった。
- 前回6月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、8ポイント改善しており、「先行き」は1ポイント悪化となる見込み。

運輸業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

- 前回6月調査の「最近」は-5、今回調査の「最近」は5、「先行き」は-3となった。
- 前回3月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、10ポイント改善しており、「先行き」は2ポイント改善となる見込み。



資料：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」

注) 大企業は資本金10億円以上、中小企業は同2千万円以上1億円未満の企業。
点線は3ヶ月先までの予測値。

(2) 雇用情勢

① 就業者数等 (10月調査・速報)

建設業就業者数は493人で、前年同月比4.5%減少(32ヶ月連続)であった。雇用者数は402万人で同4.5%減少(9ヶ月連続)、うち常雇は同3.7%減少(9ヶ月連続)、臨時雇は同14.3%減少(3ヶ月ぶり)、日雇は同11.1%減少(2ヶ月ぶり)となった。

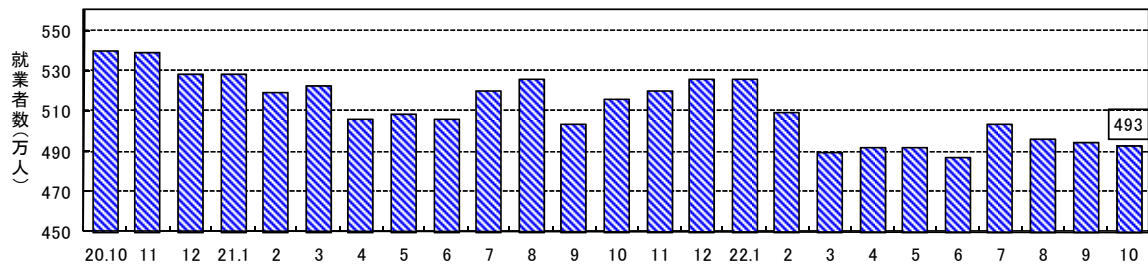
運輸業就業者数は314万人で、前年同月比2.5%減少(4ヶ月連続)、雇用者数は301万人で同月比1.3%減少となった。

② 労働の状況 (9月調査・確報)

建設業(常用労働者5人以上の事業所)の賃金指数(きまって支給する給与。以下同じ。)は前年同月比0.2%増加(3ヶ月連続)、総実労働時間指数は1.6%増加(2ヶ月連続)、所定外労働時間指数は前年同月比横ばいとなった。

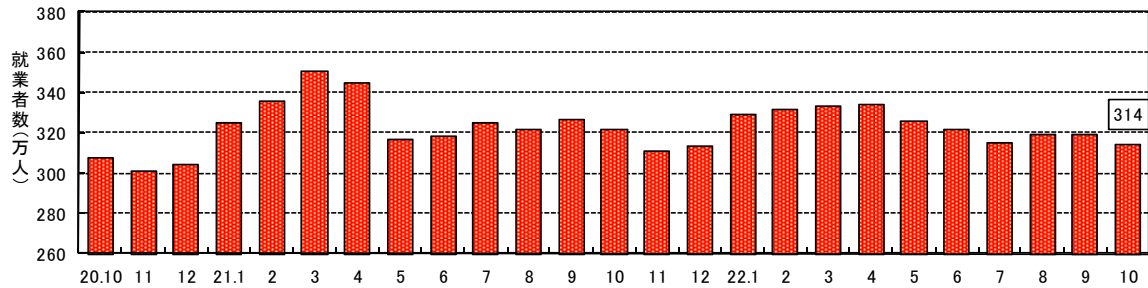
運輸業・郵便業(常用労働者5人以上の事業所)の賃金指数は前年同月比0.3%減少(2ヶ月ぶり)、総実労働時間指数は同0.1%減少(4ヶ月ぶり)、所定外労働時間指数は同1.2%増加(13ヶ月連続)となった。

建設業就業者数の推移



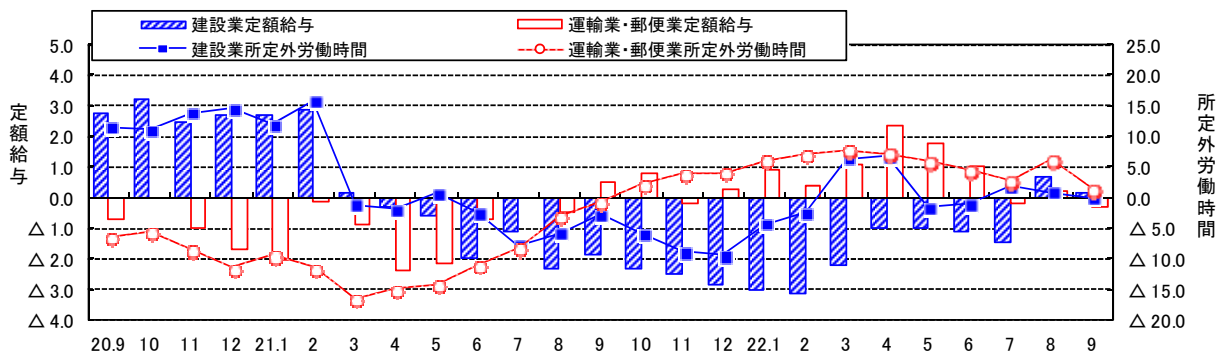
資料:総務省「労働力調査」

運輸業就業者数の推移



資料:総務省「労働力調査」

労働の状況(前年同月比・%)



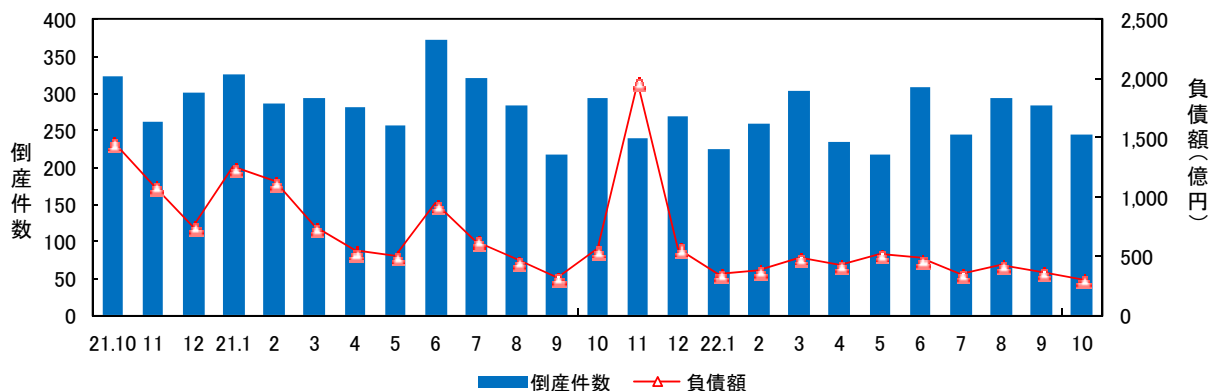
資料:厚生労働省「毎月勤労統計調査」

(3) 倒産

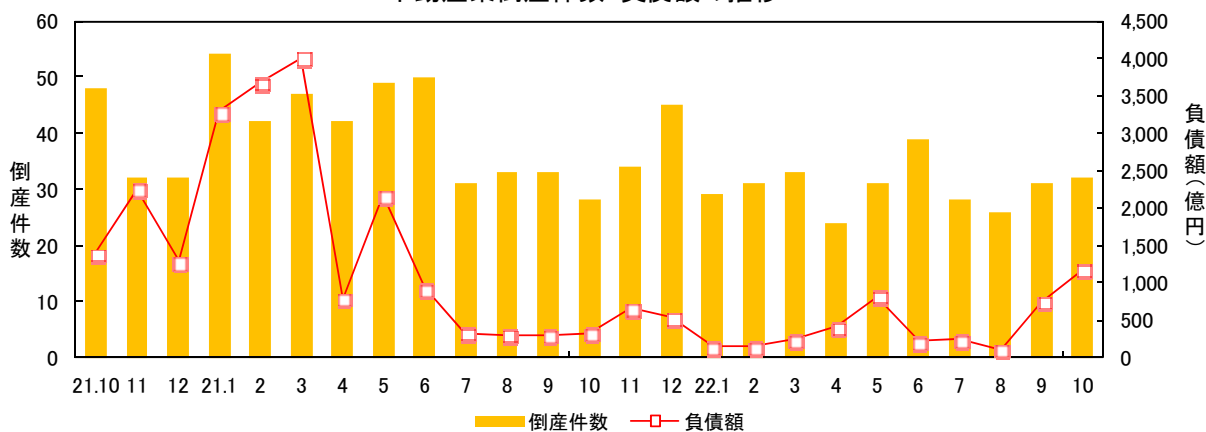
10月の全産業の倒産件数は960件で、前月比1.8増加（前年同月比10.3%減少）となった。

業種別にみると、建設業の倒産件数は245件、不動産業の倒産件数は32件、運輸業の倒産件数は33件であった。

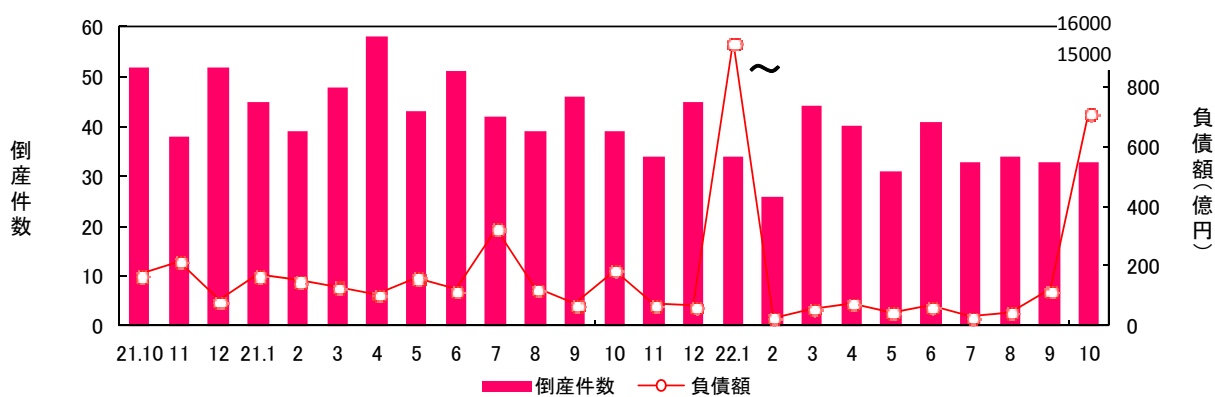
建設業倒産件数・負債額の推移



不動産業倒産件数・負債額の推移



運輸業倒産件数・負債額の推移



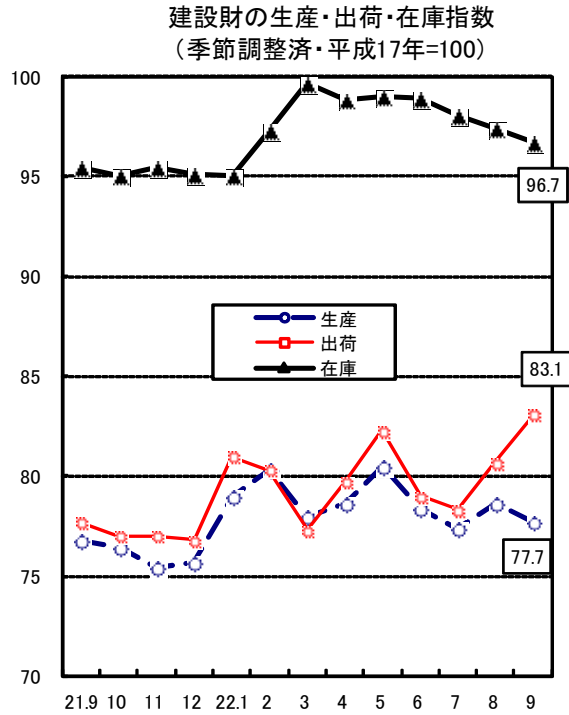
(4) 建設資材の市場動向

建設財の生産指数（9月確報、季調済）は77.7（平成17年=100）で前月比1.1%減少（2ヶ月ぶり）、出荷指数は83.1で前月比3.0%増加（2ヶ月連続）、在庫指数は96.7で0.7%減少（4ヶ月連続）となった。

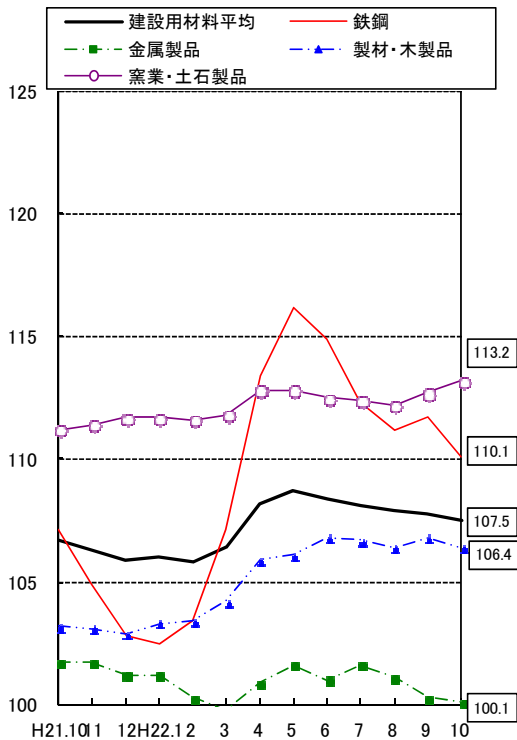
建設用材料（中間財）の企業物価指数（10月速報）は107.5（平成17年=100）で、前月比0.3%減少した。

建設財の生産・出荷・在庫			生産	出荷	在庫
			（季節調整済前月比・%、9月）		
建設財			△ 1.1	3.0	△ 0.7
9月確報値	鉄鋼		7.5	0.3	1.3
	金属製品		0.0	15.6	1.7
	窯業・土石製品		△ 0.6	△ 0.7	△ 0.2
	その他工業		△ 4.0	△ 1.8	△ 2.1
建設財（前年同月比）			2.5	8.3	1.3
（参考）鉱工業			△ 1.6	△ 0.5	0.1
（参考）鉱工業（前年同月比）			11.5	12.6	3.4

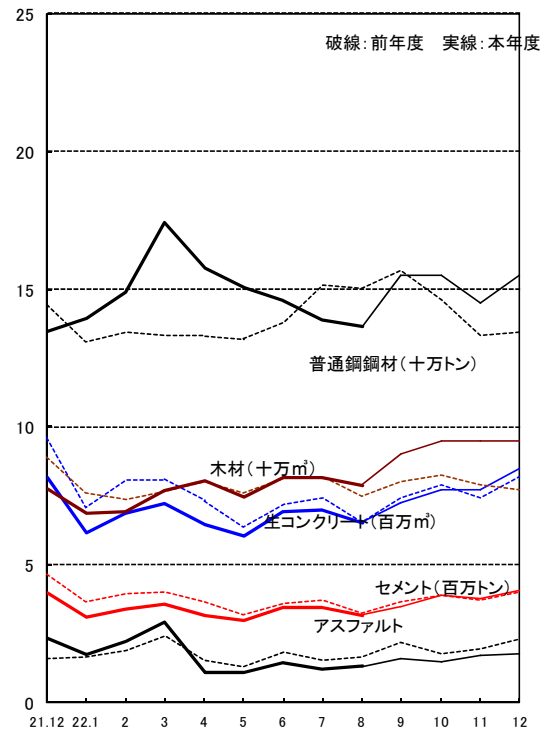
資料：経済産業省「生産・出荷・在庫指数」
注）その他工業とは、繊維板・パーティクルボード、製材、普通合板、特殊合板、システムキッチン、流し・ガス・調理台を指す。



中間財 建設用材料 企業物価指数
（平成17年=100）



資料：日本銀行「企業物価指数」



資料：国土交通省「主要建設資材月別需要予測」
注）直近4ヶ月間の細線は予測値

